



北条中 学校だより
令和6年度 第7号

よし かせ
芳風

校訓：質実 自治 奉仕

教育目標：自由の相互承認

わたしの自由も大切にする
あなたの自由も大切にする

保護者配付 令和6年10月31日

地域回覧 令和6年11月5日

玲瓏祭 五線譜上の感動 ～Let's have fun!～ (令和6年度 玲瓏祭スローガン)

10月19日(土) 玲瓏祭が行われました。「音楽発表の部」と「パフォーマンスの部」の2部構成で、練習の成果を発表しました。

「音楽発表の部」では、各学年の合唱及び全校合唱を行いました。さらに、吹奏楽部の発表がありました。「パフォーマンスの部」には、7つのグループが参加し、歌やコントなど普段の学校生活では、見ることのできない輝きを見ることができました。

<音楽発表の部>

- ◇1学年合唱 大切なもの
- ◇2学年合唱 時を越えて
- ◇3学年合唱 YELL
- ◇全校合唱 ほらね、
- ◇吹奏楽部 行進曲「海兵隊」



「動物の謝肉祭」より

1 序章とライオンの行進 7 水族館 12 化石 14 終曲

全校合唱で披露した「ほらね、」は、東日本大震災のあと、歌で日本をつなげよう、歌で被災地を応援しようと企画されたカワイ出版の「歌おう NIPPON プロジェクト」のために書き下ろされた作品です。ステージに並んだ生徒の声がまとまって、感動的な合唱となりました。生徒が退場する間も鳴り続いた拍手の大きさが、とてもうれしいひと時でした。

<パフォーマンスの部>

- ◇DANZEN☆僕達プリキュア！ 音楽
- ◇Kita-JOY ものまね
- ◇WHO? 歌
- ◇北条05 コント
- ◇かぐや姫とゆかいな手下たち 寸劇
- ◇13(サーティーン) 歌
- ◇充電1%の運命さだめ コント



プログラムのパンフレットに掲載されたパフォーマンスの見どころには、「楽しんで」「笑わせます」「温かい」などの言葉が並びました。文字通りの温かさに包まれた体育館でした。また、各パフォーマーの演奏、演技等もさることながら、進行役を務めた生徒会の担当の生徒の対応力、即応力にも感心させられました。

11月1日は「新潟県教育の日」、11月は「新潟県教育月間」です



11月の主な予定

月	火	水	木	金	土	日
				1 3年親子活動	2	3 文化の日
4 振替休日	5 小中合同避難 訓練	6 1年親子活動 フッ化物洗口	7 心のアンケート	8	9	10
11	12 いじめ見逃し ゼロスクール 集会	13 3年進路説明会 フッ化物洗口 ←	14 全校集会 生徒集会 選挙公示	15 預り金引き落とし PTA役員選考説 明会（書面）	16 生活改善チャレンジ週間	17 →
18 ←	19 2年薬物乱用 防止教室 →	20 フッ化物洗口	21	22 3年確認テスト 1年音楽鑑賞教室	23 勤労感 謝の日	24
25 選挙運動開始 人権強調週間	26	27 フッ化物洗口	28	29	30	12/1

■第2回生活改善チャレンジ週間■ 期間：11月13日（水）～11月19日（火）

自己の生活習慣について関心を持ち、規則正しい生活習慣づくりのための行動ができることをねらいとして、生活改善チャレンジ週間の取組が行われます。

就寝時刻、睡眠時間、メディア使用時間、朝食の摂取について1週間記録します。

<取組方法>

- ・健康委員が毎朝カードを全校生徒に配付し、記入を呼びかけます。
(期間中、カードは教室で保管します。)
- ・毎朝、各教室で各自がカードに上記の4つの結果等について記入します。
- ・健康委員が毎日、給食時に呼びかけをします。

■ステージ■

かなり個人的な話になることをご了承ください。

中学生のころから、ギターを独学で弾き始めた私は、そのときから詞を書いて、曲をつけるということを行っていました。大学生の4年間、音楽系のサークルに所属して、年に2回、春と秋のコンサートに参加（出演）していました。教職についてからも、卒業生に向けて、他の職員に依頼されて等、機会があると曲を作るということを行ってきました。

去年は、地区大会の野球部とバスケットボール部の応援をして、今年は、バスケットボール部、そして、吹奏楽部の皆さんから影響を受けて、歌をつくらうと思いました。

玲瓏祭に向け、吹奏楽部の人たちへのメッセージをどのように込めるか考えながら、最終的には、玲瓏祭のステージに上がる北条中生をイメージして、歌詞をまとめました。最初は、実在するホールのステージをイメージしていたのですが、人生の様々な段階で経験することを人生のステージと呼ぶことがあるな、などと思いながら、「ステージから見える景色はいつも思い通りになるわけではないけど、明日の夢を語る資格は誰にでもあります」と綴りました。実りの秋、子どもたちはもちろん、我々大人も「明日の夢」の実現に向け、くじけずに何とか前向きに力を蓄えていくことを願っています。 (校長)